



七国小だより

七国小学校の教育目標

自分を伸ばします

●進んで学びます

●心をみがきます

●体をきたえます

秋を表す季節の言葉には「秋晴れ」「天高し」などの言葉がありますが、今年は8月末から観測史上最長の34日連続の雨(9/29現在)など、誰も経験をしたことのない天候が続いています。度重なる強い雨で被害を受けた地域も多く、校庭に土砂が流れ込んでしまった学校の映像もありました。ニュースで触れないだけで、他にも多くの学校が被害を受けたりしているのだらうと思います。全ての皆様にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い生活基盤の復旧をお祈り申し上げます。ニュースでは甚大な被害を受けた方々のために、募金をしたり、その土地の特産品を購入して応援しようとする人がたくさんいるそうです。特に、熊本地震や一昨年の能登半島地震で被害を受けた地域の人たちも「当時は全国から温かい支援を受けた。今度は自分たちが困っている人たちを助けたい」として「恩返しの輪」が広がっているそうです。それを見て、20年ほど前のテレビCM「人を笑顔にする算数、思いやり算」の話を思い出しました。

「+ (たす)」は、助け合う。 「- (ひく)」は、引き受ける。

「× (かける)」は、声をかける。 そして、「÷ (わる)」は、分け合う。

それは、人を笑顔にする算数、思いやり算。 ほら、やさしいでしょ。

CM でも長い期間流れていましたし、道徳の授業でも取り上げられていましたので大人の方はご存じの方が多いかと思います。今の子供たちは…どうでしょうか？

小学校の算数では、「+ (たす)、- (ひく)、× (かける)、÷ (わる)」が交ざった計算式を学習しますが、その時に、「計算のきまり」も学びます。例えば、「かけ算は、たし算より先に計算する」などです。でも、「思いやり算」には、「助け合う」より「声をかける」を先にするというきまりはありません。どこからやっても答えに間違いはありません。困っている友達がいれば助け合い、人がやりたがらない仕事も笑顔で進んで引き受ける。友達同士、よく声をかけ合い、喜びも悲しみも、みんなで分け合う。「思いやり」とは、「相手の気持ちになって考えること」です。相手の立場になって、「大丈夫かな?」「○○をしてあげたほうがいいかな?」と察して、心を配る気持ちを「思いやり」と言います。

七国小の子供たちの中にも、「思いやり算」があふれています。先日は登校中に転んだ子に「声をかけ」、ティッシュをあげる子とカバンを持つ子、大人を呼びに来る役を「引き受けて」くれた子もいました。落ちていた物を拾いあげ困っていたらかわいそうだからと届けてくれる子もいます。クラスでは、休み時間には一緒に遊ぼうと「声をかけて」いる子。算数の時間にミニ先生になって友だちに教え、できたときの喜びを「分かち合って」いる子がいます。学校の中で、思いやりのある行動や言葉がたくさんあふれている一方で、思いやりのない言葉で友だちから傷つけられてしまった子の話も校長室には届きます。これは絶対に失くしていかなければいけません。

10月で今年度も半分の折り返しです。朝会で子供たちに「思いやり算」の話をしてみようと思います。「日本一やさしい学校」には、この考えも必要だと思っています。

令和8年度 第1回 八王子市立七国小学校 学校教育に関するアンケート結果

この度、保護者の皆様にご協力いただきました学校教育に関するアンケートの集計結果をご報告いたします。本アンケートは、学校運営の改善に役立てることを目的として実施いたしました。多くの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

1. 全体回答状況

回答数：79件

2. 各質問項目への回答割合

以下の各項目について、「あてはまる」「ややあてはまる」の肯定的意見を合計した割合で示しています。「あまりあてはまらない」「あてはまらない」「わからない」の割合も併記します。

質問項目	あてはまる / ややあてはまる (%)	あまりあてはまらない (%)	あてはまらない (%)	わからない (%)
学校の教育方針（未来に挑戦する「日本一優しい学校」）を知っている。	89%	5%	1%	5%
学校が力を入れて行っている取組（七国地区学園都市構想、GIGAスクール推進指定校、対話を取り入れた学び、あいさつ運動など）について知っている。	89%	6%	0%	5%
本校が、七国中学校と合同で行う取組（はちおうじっ子サミット・ユニセフの取組・生活アンケートなど）を知っている。	85%	9%	1%	5%
学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	100%	0%	0%	0%
学校は子供が自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。	96%	0%	0%	4%
学校は、いじめの未然防止の取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	87%	6%	0%	7%
子供の学級は落ち着いて学習できるように努めている。	89%	4%	2%	5%
学校は授業において、説明、板書、発問、視聴覚機器（ICT機器）の活用など指導方法の工夫に取り組んでいる。	88%	2%	1%	9%
学校の子供の学習状況に対する評価は適切・公平である。	86%	1%	0%	4%
学校は子供の生活指導に適切に取り組んでいる。	92%	4%	0%	4%
学校は、「はちおうじっ子キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っている。	93%	1%	0%	6%
学校は学習環境の整備に取り組んでいる。	87%	4%	0%	9%

質問項目	あてはまる / ややあてはまる (%)	あまりあてはまらない (%)	あてはまらない (%)	わからない (%)
学校は保護者に対して、学校だよりや Home & School など で情報を提供している。	96%	4%	0%	0%
学校は特別支援教育（特別な支援を必要とする子供に 対しての教育）に取り組んでいる。	94%	0%	0%	6%
学校は、わかりやすい授業が行われている。	86%	3%	1%	10%
家庭や地域、学校での子供たちの様子から、「あいさつ」 への意識が高まってきている。	77%	17%	3%	3%
子供の生活や学習等について、本校の教員は相談しやす い。	89%	6%	1%	4%
学校は、子どもを主体とした学校行事を行っている。	92%	4%	2%	2%
学校は、保護者・地域と連携して子どもの安全確保に向 けた対策に取り組んでいる。	97%	0%	2%	1%
子供の様子から、子供たちは学校で学習したり生活した りすることが楽しいと感じている。	90%	6%	1%	3%

3. 主なご意見（自由記述より抜粋）

- 「子どもが楽しく学校に通えているのは、先生方のおかげです。」と、子どもたちが学校生活を
楽しんでいる様子への喜びの声がありました。引き続き、子どもたちが安心して学校に通うこと
ができる「日本一優しい学校」を目指してまいります。
- 運動会の内容について、小学校で経験できる機会を増やしてほしいとのご意見がありました。今
後も児童数の変化や熱中症など気候を鑑みて、子どもたちの成長につながる運動会にしてい
きます。
- 旗振りの当番の方から、登校時のあいさつについてご意見をいただきました。朝の旗振り活動、
ありがとうございます。「あいさつ」については、引き続き、学校でも重点として取り組んでい
きます。
- 学校や地域の安全面に関して、不審者情報が多いことへの懸念の声がありました。南大沢警察と
も連携し、地域のパトロール強化など対策をしてまいります。
- 月ごとの学校行事予定について、予定の変更や来月の予定が早めに分かるような運用改善を求
めるご意見がありました。変更につきましては Home & School で配信し、学校便りにつきまして
は、翌月の第1週目程度の予定を掲載するなど、改善を進めてまいります。
- 漢字検定を、七国小学校でやってほしいというご意見がありました。漢字検定等につきましては
は、近隣校で「準会場」となって実施されていますが、どの学校においても実施主体での取り組
みは行われていません。会場提供のみとなっています。現状では、個人受験（オンライン）また
は近隣での実施会場で対応をお願いいたします。
- 水泳指導のときのラッシュガードの着用についてご意見をいただきました。ラッシュガードに
ついては着用可能です。水泳指導前に行うアンケートにおいて、着用理由の記述をお願いしま

す。また、体に密着し、フードがないタイプなど、よく商品を吟味して選んでください。

- 給食の回数についてご意見をいただきました。八王子市から具体的に2～6年生は195回以上の喫食の指針が市教育委員会より示されています。そのため、行事日においても本校は可能な限り給食を実施しています。1学期の給食開始日につきましては、調理委託業者による給食室稼働が最も早くできる日を設定しています。新1年生の場合は、入学後に食物アレルギーのある全ての児童の保護者の方と、給食開始前に確実に面談を行う必要があるため、始業式の数日後に給食開始となっています。

4. 今後の取り組みについて

アンケートで寄せられた貴重なご意見は、今後の学校運営改善に向けた検討を進めてまいります。

今後も、子どもたちが安心・安全に、そして楽しく学び成長できる学校づくりを目指し、教職員一同、尽力してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。